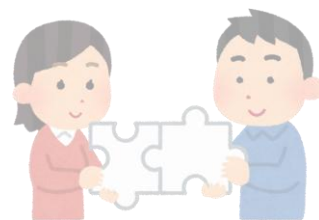


北信教育事務所だより



令和8年3月6日発行 第8号(最終号)

3月を迎え、各学校では、まとめと進級、そして巣立ちの時期を迎えていることと思います。みなさまに1年間にわたりお読みいただいた、この「北信教育事務所だより」も本号をもちまして、今年度最終号となります。本号では、北信教育事務所長・学びの共創課長から1年間の御礼を申し上げるとともに、学校教育分野・生涯学習分野の今年度の振り返り等についてお伝えします。

「多様な学びに触れて」

北信教育事務所長 柳澤 秀信

令和7年度は、第4次長野県教育振興基本計画の折り返しの年でした。「個人と社会のウェルビーイングの実現」という目指す姿が、理念にとどまらず、学校現場で息づき始めている、そんな手ごたえを感じた1年でした。今年度は主幹指導主事に帯同し、多くの学校を訪問しました。あわせて、教育支援センターやフリースクールにも足を運び、子どもたちの学びの様子を拝見しました。学校では、対話を重ね、考えを深め、ICTも活用しながら、子どもたちが主体的に学び合う授業が広がっており、自分らしく学び、他者と関わりながら育つ姿に、自分が子どもだった頃との大きな変化を実感しました。また、多様な子どもたちに応じて、特別支援学級や通級指導教室、フリースクールなど、多様な学びの場が子どもたちを温かく支えている様子にも出会いました。

学校や関係者の皆さんと意見交換などを通して、子どもたち一人ひとりとことん向き合い、より良い授業を目指し、学ぶ力・生きる力を確実に伸ばそうと日々研鑽を重ねておられている皆さんの姿に触れ、深い敬意と大きな希望を感じています。課題はまだありますが、子どもたちの学びは、皆さんの挑戦によって着実に前進しています。来年度も教育事務所として、その歩みを全力で支え、ともに次の一步を踏み出していきたいと思います。1年間ありがとうございました。



「ミラノの風に学び、ともに未来を」

学びの共創課長 古畑 祐二

この冬、私たちの心を熱くしたのは、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックでした。印象的だったのは、選手たちが限界に挑む姿だけでなく、競技の枠を超えて互いを称え合う姿でした。夢に向かって自分なりの道を「創る」こと。そして、ライバルや支えてくれる人々と心で「つながる」こと。その姿は、私たちが目指す「学びの共創」と重なるものがありました。

学びとは、机の上だけで完結するものではありません。誰かの挑戦を見て「自分もやってみよう」と心が動く。その感動が、周りへと未来へと波紋のようにひろがるのです。大会で見せた選手たちの笑顔が世界を元気づけたように、子どもたちの小さなワクワクが未来を創り、地域全体を明るくしていく、そんな景色をこれからも大切にしていきたいものです。

皆様と共に歩んだ1年間が、未来の「学び」の地図となり、来年度も、一人ひとりの可能性が光り輝く教育につながるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました。

1年間の振り返り～学校教育分野～

学校訪問支援の要請や教育事務所研修へのご参加ありがとうございました。

学校訪問支援

各学校の願いを基に、先生方とこれまでの取組の良さを再確認し、次の取組につながる支援ができるよう努めました。

日頃の実践の状況や迷いを汲んで支援をしていただき、次への一歩につながる力を引き出していただけました。(アンケートより)

自分の実践を振り返り、課題が明確になりました。今後も子どもの成長につながる活動に取り組みたいです。(感想より)



初任者研修

自己課題の設定、取組の振り返りを通して、初任者が成長の実感と次への見通しをもつことを大切にしました。

研究主任研修会

グループディスカッションを通して感じた自校のよさを生かして、今後の研究につなげていきたいです。(感想より)



グループディスカッションや実践発表等を通して、互いの取組から学び合うことを大切にしました。

日々の授業改善研修

授業づくりや評価など困っていたことばかりでした。一緒に考えてくださったおかげで明日からの授業に生かせるものが見つかりました。(感想より)

参加者の願いや課題意識を基に、意見を出し合って授業を構想したり、互いの実践の良さから学び合ったりしました。



外国人児童生徒等指導研修会

講義や情報交換を通して、日本語教育を必要とする児童生徒の理解と指導力向上につながる研修を行いました。

悩みを先生方と共有したり、大学の先生からアドバイスをいただいたりすることで、明日からの授業実践のヒントを得ることができました。(感想より)



来年度も学校訪問支援や各種研修を通して、各学校や先生方の明日の取組につながるよう努めてまいります。





令和7年度 生涯学習分野 取組の成果

社会教育 ～ 学びの絆で結ばれた地域づくりへの取組 ～

社会教育分野において、活動の重点を「生涯学習の基盤づくり」「学校・家庭・地域が協働するための人づくり」「学びをつなぎ地域をつなぐ絆づくり」と据えて、研修会の開催や学校訪問、市町村訪問を行いました。研修会では、先生方、市町村担当者、地域住民の皆さん、保護者の皆さん等、たくさんの方々にご参加いただき、連携・協働して学校、地域づくりや子育てをしていく大切さを学ぶことができました。これからも、学校、家庭、地域の連携・協働により、社会教育やコミュニティスクール等の取組が、さらに充実したものとなるよう、様々な立場の方々同士で行う意見交換の機会や関係者同士のつながりを構築する機会等を提供していきます。



社会人権教育 ～ 一人ひとりが大切にされる地域づくりへの取組 ～

人権教育の推進を図るため、地域の人権教育関係者や学校職員を対象とした研修会を開催しました。「人権教育実践力スキルアップ講座」では、「同和問題」をテーマに、地域住民・学校職員・行政担当者が共に学び合いました。参加者同士が経験や課題を共有することで、今後の実践に向けた意識をさらに高める機会となりました。

「北信地区社会人権教育研修会」では、「子どもの人権」をはじめとした多様な人権課題について理解を深め、自らの人権感覚を見つめ直す時間となりました。差別解消に向けて、地域と学校が連携・協働しながら人権教育を推進していくことが大切です。今後も、参加者同士が関わり合い、社会人権教育と学校人権教育がつながる研修の場を提供していきます。



スポーツ振興 ～ スポーツを核とした地域づくりの取組 ～

スポーツ指導者養成講座「わくわくスポーツセミナー」を開催しました。第1回は、年齢、性別、運動能力などの違いを超え、誰もが一緒に楽しめるスポーツをテーマに行いました。セミナーで紹介した用具の一部を教育事務所から貸し出しができるようにしたことで、後日ご連絡いただき、学校で活用していただくこともできました。

第2回は、幼少期の運動遊びをテーマに行いました。講師は昨年度に続き、長野日本大学小学校の渡邊真也さんでした。今年は参加者からも実践を紹介していただき、互いに学び合える時間を設けました。紹介していただいた事例に対して、渡邊さんから価値づけをしていただいたり、さらによりなるための助言をいただいたりしました。

※セミナーの様子については事務所だより第7号をご覧ください。



スポーツ用具の
貸し出しはここから
(北信教育事務所HP)



令和8年度 生涯学習分野の主な事業予定



社会教育

<コミュニティスクールに関わる研修会>

コミュニティスクール推進セミナー

～ 学社連携・協働意見交換会 ～

◇5月21日(木)

午前 小学校の部

午後 中学校の部

◇会場 長野市ふれあい福祉センター5階ホール

コミュニティスクール研修会(仮名称)

◇県生涯学習課 生涯学習推進センター主催事業
研修会を年間を通して6回実施予定

<地域ぐるみの子育て研修会>

地域ぐるみの共育フォーラム

兼 北信地区社会教育研究大会

◇10月23日(金)午後

◇会場 信濃町総合会館

放課後子ども合同研修会

◇10月28日(水)午前

◇東信地区との合同研修会 オンライン

PTA研修会

◇7月25日(土)午前

◇オンライン

社会人権教育

第1回人権教育実践力スキルアップ講座

◇6月4日(木)午後

◇会場:長野合同庁舎

◇講演会 同和問題(「私と人権同和教育」)

◇同和問題選択講座「A基礎」・「B応用」

第2回人権教育実践力スキルアップ講座

◇10月8日(木)午後

◇会場:長野合同庁舎

◇講演会 同和問題(「差別の現実」)

◇感想交流・意見交換

北信地区社会人権教育研修会

◇7月9日(木)午後

◇会場:中野市豊田文化センター

◇全体講演会 同和問題

◇分科会(希望選択講座)

①同和問題

②ジェンダー平等(男女共同参画)

③障がい者の人権

④参加体験型ワークショップ

スポーツ振興

スポーツセミナー1

◇「スポーツを通した子どもの居場所づくり」

◇6月2日(火)午後

◇会場:サンアップル

◇講師:松田恵示さん(神戸親和大学学長)
不登校児童・生徒の居場所づくりにつながる
内容のセミナーを予定しています。

スポーツセミナー2

◇「幼少期の運動遊び」

◇11月頃

◇会場:長野日本大学小学校

◇講師:渡邊真也さん(長野日本大学小学校教諭)
子どもが楽しみながら動きを身に付けるための
「運動遊び」について、一緒に学びませんか?

中学校部活動地域展開について

子どもたちの運動・スポーツ活動の環境整備が進むよう、学校、市町村、地域のスポーツクラブ等との連携・協働による地域を拠点としたスポーツ環境づくりを支援します。